



# まつざき真琴

## 県議会ニュース

日本共産党

2015年  
8月 2日

発行／日本共産党鹿児島県議団  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977  
E-mail [kengidan@jcp-kagoshima.com](mailto:kengidan@jcp-kagoshima.com) HP <http://jcp-kagoshima.com>  
Facebook ページ『日本共産党鹿児島県議団』への 「いいね!」をお願いします。

ご意見・ご要望をお寄せください

## 九州電力本社に要請「住民説明会を開催せよ」

まつざき真琴県議は、27日に、福岡市の九州電力に出向き、真島省三、田村貴昭両衆議院議員や九州各県の党の代表者15名とともに、川内原発1・2号機の再稼働中止や3号機増設断念を求める要請行動を行いました。



要望書を手渡すまつざき真琴県議

まつざき県議は、火山学の専門家が「火山噴火の予知はできない」と発言

しているにもかかわらず、九電がモニタリングで前兆を把握できるとして、再稼働を強行しようとする問題を追及。また、県内の6市町の議会が、九電に住民説明会の開催を求める要請をしているにもかかわらず、それに応えようとしない九電に対し、「企業の社会的責任として、住民説明会を開催せよ。」と強く迫りました。各県の参加者からも、九電の姿勢に厳しい抗議の声があがりました。

井上勝博市議会議員は、九電が、過酷事故が起きてても放射性物質の放出は5.6テラベクレル抑えられるとしている点について、「科学的な根拠がないままに、被害を小さく見せようとしており、住民の安全を確保すべき避難計画の策定において、それを阻害する要因になっている。」と、強く抗議しました。



### 経産省に対して 住民説明会を求める交渉

29日には、まつざき真琴県議は、「ストップ再稼働! 3.11実行委員会」のメンバーとともに、九電に住民説明会を求める問題で、経産省と交渉を行いました。この交渉には、笠井亮、赤嶺政権、田村貴昭、藤野保史衆議院議員、吉良良子参議院議員も同席しました。詳しくは次号でお知らせします。

## 川内原発再稼働 阻止ゲート前大行動

8月9日(日)  
13時~17時

久見崎海岸(川内原発そば)

8月10日(月) 7時~  
川内原発ゲート前

